

堺市障害者自立支援協議会 障害当事者部会 意見交換会（概要）

【実施概要】

令和 5 年 6 月に（改定版）堺市バリアフリー基本構想【市全域版】及び【堺駅・堺東駅周辺地区版】が策定されたことに伴い、堺市障害者自立支援協議会の障害当事者部会とバリアフリー化等に関する意見交換会を実施した。

実施日時：令和 5 年 8 月 23 日（水）、午後 2 時から 4 時

実施場所：堺市健康福祉プラザ会議室・オンライン併用

参 加 者：（障害当事者部会）当事者 9 名

（行政）健康福祉局 障害施策推進課、地域共生推進課

【意見交換】

（行政より）

地域共生推進課より（改定版）堺市バリアフリー基本構想について説明。

（主な意見）

- 自身は車いす利用者であり、10 年近く前から南海バスと一緒に車いす固定やマナー等に関する研修を実施してきた。しかし、ここ 4 年ほどはコロナ禍の影響もあり開催できていない。是非車いす研修を再開していきたい。
- 視覚障害がある。色んな整備をしてもらった中でも、ペDESTリアンデッキでジョルノビルから堺市役所に行けるようになったことは大変ありがたい。スクランブル交差点は、様々な方向から歩行者や自転車が来るので、視覚障害者にとっては非常に怖い。
- ハワイに滞在していた時期がある。ハワイのバスは障害者が乗りやすいようにできていた。ハワイの車両は自動的にスライドが出て、車いす利用者が自身で乗車できるように設計されている。
- 南海高野線中百舌鳥駅にホームドアが設置されると聞いた。他の駅にもつけてほしい。
- 点字ブロックの上に自転車が駐輪されていることも多い。ソフト面の整備で「点字ブロックの上には自転車や荷物等を置いてはいけない。」という認識を広めていくことが大事。

- バリアフリーは「困っている人に対するもの」というイメージがあったが、誰もが住みやすいように、誰もが起こり得ることに対して備えていくという認識になればソフト面も充実してくる。
- 上野芝（北条町）の 2 号線とときはま線の交差点について、歩行者用信号が短いと感じる。車いす利用者や高齢者、ベビーカー利用者が一度で渡りきることが難しく、中央のブロックで待っている。
- 阪堺電車について、宿院など主要な駅は幅が広く車いすが転回できるが、他の駅は狭い。また、低床車や既存車両の低床化を検討してほしい。
- 堺市が少しずつ良くなっていることはわかる。ただ、量が増えても質が伴っていない場合がある。